



令和6年度愛知県全国がん登録実務者研修会の令和6年度愛知県院内がん登録実務者研修会



ひと、くらし、みらいのために	
 	 ・がん登録等の推進に関する法律
テーマ別に探す 報道・広報 政策について 厚生労働省について	(半成25年法律第111号)
<u>ホーム</u> >政策について> <u>分野別の政策一覧> 健康・医療> 健康> がん対策情報></u> がん登録	
がん登録	
■がん登録とは	【届出義務】
がんの罹患(病気にかかること)や転帰(最終的にどうなったか)という状況を登録・把握し、分析する仕組みであり、がんの患者数や罹患率、生存率、治療効果の把握など、が 的な役割体果たすのが、がく登録です	
	・病院等による届け出(第六条抜粋)
■がん登録等の推進に関する法律(平成25年法律第111号)について	・病院と指定された診療所の管理者は、
■ がら、登録等の推進に関する法律(全文)[277KB]	(中略)当該病院等の所在地の都道府県
■ <u>がん含録等の推進に関する法律(標要版)</u> [277KE] ■ がく発発での推進に関する法律(標要版)[277KE]	
 <u>10 かん音楽寺の推進に関する法律施行規則</u>[96KB] <u>10 かん音楽寺の推進に関する法律施行規則</u>[96KB] 	加手に通り山みりれるうるい、以下
 □ 阮内かん登録の実施に係る指針 [96KB] □ 調査研究を行う者が講ずる同意代替措置に関する指針 [67KB] 	
むん登録等の推進に関する法律施行令第十一条の規定に基づき厚生労働大臣が定める基準 [33KB]	美際には、各都通府県のかん登録室への
平成25(2013)年12月に「がん登録等の推進に関する法律」(以下「がん登録推進法」という。)が成立しました。この法律は、全国がん登録の実施やこれらの情報の系 れました 。	届出となります。
・全国がん登録:国・都道府県による利用・提供の用に供するため、国が国内におけるがんの罹患、診療、転帰等に関する情報をデータベースに記録し、保存すること	※ 届出の勧告等(第七条)
・ 院内がん登録:病院において、がん医療の状況を適確に把握するため、がんの罹患、診療、転帰等に関する情報を記録し、保存すると	
法施行後は、全ての病院と指定された診療所は各都道府県の登録室へがん患者さんの罹患情報を届出していただくことになります。各都道府県で突合・整理された罹患情 可動態調査として国にあがってきた死亡情報と突合・整理されます。こうして、国内のがん患者さんの情報を国が一元的に管理することで、がんのより正確な罹患率や生存率	・ 前条第1頃の規約に遅反した場合、知事による勧告や その旨の公表が可能とされています。
この法律の中では、個人情報等の機斷な情報も多く含まれるため、情報の保護等についての規定があり、全国がん登録情報等の適切な管理や目的外利用の禁止、秘密漏ぶ	



従来のメーリングリストを、Forms(別システム)へ移行します。

1施設1名の登録

URL: <u>https://forms.office.com/r/F2RxdEMr8z?origin=lprLink</u>



- ※ 従来のメーリングリストに登録の方も、改めて登録をお願いします。
- ・年度途中の担当者変更も、同Formsよりご連絡ください。
- 毎年度末〜新年度に再照会の実施を予定しています。
- ・病院の名称・移設・統廃合などの連絡も、上記Formsからご連絡ください。
 - ✓ 病院母体が変更する場合もご連絡ください。システムに反映されるまでに数週間かかります。

全国がん登録の届出について

- 届出対象
- 届出推奨期間
- 届出票作成/提出方法



全国がん登録 届出マニュアル

がん情報

サービス

ganjoho.jp

 ・届出票作成には



をご用意ください。

現在の最新版は「2022」です。

● 病院 · 診療所向け情報 全国がん登録 届出マニュアル 2022

HOME > がん対策情報 > がん登録 > 全国がん登録 > 病院・診療所向け情報 > 全国がん登録 届出マニュアル 2022

サイト内検索

医療支援·相談支援

瘤関係者向け

がん対策情報 ~

ganjoho.jp

「全国がん登録 届出マニュアル 2022」は、がん登録等の推進に関する法律(平成25年法律第111 号)が定める、病院等(※)の管理者が、原発性のがんについて、当該病院などの所在地の都道府県知 事に届け出る情報の作成にあたり必要な事項をまとめたものです。

※病院等とは、本法においては、病院または本法の規定に基づき指定された診療所のことをいいます。



5

Q

研修~

大 小





ページID:0358787 掲載日:2023年10月1日更新 🖶 印刷ページ表示



このページでは、全国がん登録について、愛知県からの情報を掲載します。



届出の対象(届出マニュアルp.4-5)

届出の必要ながんの種類

- 1. 悪性新生物及び上皮内癌(性状3及び2)
- 2. 髄膜又は脳、脊髄、脳神経その他の 中枢神経系に発生した腫瘍 (良性・良悪性不詳も含む)
- 以下の境界悪性の卵巣腫瘍 境界悪性漿液性乳頭状のう胞腫瘍 境界悪性漿液性のう胞腺腫 境界悪性漿液性表在性乳頭腫瘍 境界悪性乳頭状のう胞腺腫 境界悪性粘液性乳頭状のう胞腺腫 境界悪性粘液性乳頭状のう胞腺腫 境界悪性粘液性のう胞腫瘍 境界悪性明細胞のう胞腫瘍
- 4. 消化管間質腫瘍GIST

届出の必要な患者



- 病理学的な確定をしなくても、画像診断・血液 検査・肉眼的診断やその他の臨床診断で、「が ん」と診断すれば届出対象。
- ・治療にはがんそのものの治療のほか、がんに 伴う症状の治療、及び経過観察を含む。
- ・がんが原発か転移・再発かを問わない。
 ☆当該がんで自施設に来たのが初めてであれば届出の対象。
 ただし原発部位で届ける。

7

対象外



	自院で治療	0	
自院で胃がんの診断	自院で <u>経過観察</u>	0	
	他院へ紹介、他院で治療開始。	0	
自院の胸部X線で肺がん <u>疑い</u> 。	精査のため他院へ紹介、癌と診断。	×	
他院で到おんと診断	治療目的で自施設に紹介	0	
111元で孔介んと診断	<u>経過観察</u> で自施設に紹介	Ο	
▲病院で胃ガムと診断・治療・吊出済み	▲病院で <u>胃がんの肺転移</u> と診断・治療	×	
A7内別し <u>日ガ70</u> と砂町・石原、田田府の	B 病院で <u>胃がんの肺転移</u> と診断・治療	0	K
他院からの紹介状に「大腸癌手術後」の記載。 自院は骨折治療で入院	紹介状に大腸癌の経過観察依頼の 記載 <u>あり(経過観察実施)</u>	0	
	紹介状に大腸癌の継続治療について 依頼・記載 <u>なし</u>	×	

届出局在は 原発部位

「胃」



- ・同じ人に、2つ以上の独立した届出対象の原発性のがんが発生した場合を、 **多重がん**と定義。
- ・多重がんとは、
 - ① 異なる部位(臓器・器官)にそれぞれに独立した原発性のがんが存在する場合
 - ② 同じ部位に2つ以上の異なる組織形態のがんが独立して存在する場合

それぞれのがんについて届出が必要

- ・例1-1 食道と胃に、独立した原発性の癌がある。
- ・例1-2 右乳房と左乳房にがんがある(※転移ではない)。
- •例2 肺に、<u>独立して</u>扁平上皮癌と腺癌がある。

9

2023年診断症例 届出について

- ・ 届出の期間 一定の期間内(当該がんの診断年の翌年末まで)の届出が義務
- <u>2023年1月1日~2023年12月31日に自施設でがんと診断/治療した症例を有する医療機関</u>は、
 期限内に必ず届出をしてください。



3. 注意事項

- ・すべての病院および指定診療所には例外なく届出の義務があります(法第六条より)。
- ・自施設で「がん」として診断/治療などの治療行為を初めて行った患者が届出の対象です。

 <u>経過観察は、治療行為に含まれます</u>
 - → 緩和ケア病棟/療養病床のみの病院等や、精神科単科の医療機関も、 がんの経過観察などの診療行為を行っていれば、届出が必要

届出票の作成・提出方法

- 1. 作成形式
 - 電子届出票PDFへ直接入力
 - CSV形式 (Hos-CanR Lite/Next等の専用システム)



- 2. 提出方法
 - がん登録オンラインシステム(GTOL) 【推奨】
 - あいち電子申請・届出システム

→ 今年度内にシステム変更予定、GTOL提出へ変更してください。

※一般のインターネットやメールを利用しての届出は厳禁

届出票の作成方法

- 1. 「電子届出票」をダウンロード
 - がん登録オンラインシステムから
 - •「全国がん登録への届出」サイトから
- 2. 「届出申出書」に必要事項入力
- 3. 届出情報の入力/添付
 - 電子届出票PDFファイルを利用する場合
 情報を直接した(見た10件)
 - → 情報を直接入力(最大10件)
 - ②③ Hos-CanR等から出力したCSVの場合
 → CSVを添付
- 4. 「**確定」ボタンを押して**、保存

作成形式	おすすめの医療機関
① 電子届出票 PDFファイル	件数が少ない医療機関
 ② 全国がん登録 対応システム (Hos-CanR Lite) 	年間数十件以上ある 医療機関
③ 院内がん登録支援システム(Hos-CanR Next)	将来的に院内がん登録を 実施したい医療機関

(紙での届出は、廃止されています)



- 1 60日以内 に使用
- ② コピーによる使いまわし禁止。 電子届出票のPDF直接入力が10件を超える場合、新たな届出票をダウンロードすること。
- ③ 電子届出票は、セキュリティの観点から、そ れぞれに**個別パスワードを設定**する。
- ④ 電子届出票の作成完了後、必ず画面右下の「確定」を押す。
 - ・確定されると「確定解除」と表示されます。
 - ・確定がされていないと、申出書の上部に
 ≪チェックが完了していません≫
 右下の「確定」ボタンを押してくださいと、表示されています。

※ PDFファイルへ直接入力する場合の注意点
 ・①、外字などは使用しない。
 ・「-」は 「全角ハイフン」を使用する。



電子届出票の提出方法

・全国共通の「がん登録オンラインシステム」(GTOL)を推奨

がん情報サービス→【がん登録オンラインシステム】を参照 <u>https://ganjoho.jp/med_pro/cancer_control/can_reg/national/hospital/e-</u> <u>rep/online.html</u>

「あいち電子申請・届出システム」を利用し提出。
 (手続き名:全国がん登録届出サイト(愛知県))

<u>GTOL接続ができない場合のみ</u> 参照先:愛知県HP、健康対策課「全国がん登録・届出について」 <u>https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenkotaisaku/0000086507.html</u> <u>今年度内に別システムへ</u> <u>移行予定</u>。 GTOL提出へ変更してください。

GTOLへ変更しない場合でも 別システムへの登録の必要あり

※一般のインターネットやメールを利用しての届出は厳禁

がん登録オンラインシステム(GTOL)を利用した提出

がん情報サービスHP>がん対策情報>がん登録>全国がん登録>病院・診療所向け情報>全国がんへの届出>がん登録オンラインシステム



GTOLアップロード後 **届出状況の確認を!** (GTOLマニュアル 4.1.5~4.1.6)



GTOL で困ったら・

 (1)、
 (2)、
 (3)の順に がん情報サービス 小大 サイト内検索 Q 医療関係者向け ganjoho.jp 確認していきましょう がん対策情報 ~ 医療支援·相談支援 ~ 研修~ 拠点病院連絡協議 HOME > がん対策情報 > がん登録 > 全国がん登録 > 病院・診療所向け情報 > 全国がん登録への届出 > がん登録オンラインシ 下に がん登録オンラインシステム(GTOL) ● 全国がん登録への届出 がん登録オンラインシステム スクロール FAQ(よくあるご質問) ※詳細については下記のFAQ(よくあるご質問)ページをご参照ください。 キーワード検索 外部サイト:FAQ(よくあるご質問)サイトへ (パソコンサイトからのみご利用可能です) 最近お問い合わせの多いご質問 3 お問い合わせ先:がん登録オンラインシステム専用問い合わせフォーム 2 < ここから先は外部サイトへ移動します GTOLに関するよくあるご質問 がん登録オンラインシステム専用問い合わせフォーム 🛽 お困りの際は、こちらのよくあるご質問をご確認の上でお問い合わせをお願いします。 (https://entry.gtol.ncc.go.jp/questions/create) 質問 回答

よくある質問 ~届出編~

● まとめて提出後、届出対象年の診断症例が見つかった。

・提出期間内であれば、随時オンラインで提出してください。連絡不要です。

● 過去症例の届出漏れがあった。2023年診断症例と同時提出でもよいか?

- ・届出申出書(表紙)のコメント欄に「○○年診断症例~件」、もしくは各届出票の備考 欄に「〇〇年診断症例未提出分」等、分かるよう記載して提出してください。
- 初回の罹患集計には反映されません。翌年以降の再集計に反映されることになります。
- 届出義務とならない年度のものであっても、遡り調査対象となるためなるべく提出する。 ×ו
- 遡り調査で回答済みの症例は、再度届出する必要はない。 ×.

 \times



届出票作成時の留意事項

入力時 注意点
 エラーが多い箇所

院内がん登録支援サイト 「学ぶ・調べる」 https://ctr-info.ncc.go.jp/hcr_info/learn/



全国がん登録届出項目

病院等の名称 (1)診療録番号 2 カナ氏名 3 氏名 (4) 性別 (5) 生年月日 (6) 診断時住所 $\overline{7}$ 側性 (8) 原発部位 9 病理診断 (10) 診断施設 12 治療施設 診断根拠 (13)

診断日 (14) 発見経緯 (15) 進展度・治療前 (16) 進展度・術後病理学的 (17) 外科的治療の有無 (18) 鏡視下治療の有無 (19) 内視鏡的治療の有無 (20) 外科的・鏡視下・内視鏡的治療の範囲 (21) 放射線療法の有無 (22) 化学療法の有無 (23) 内分泌療法の有無 (24) 23 その他の治療の有無 死亡日 (26)



・基本情報は、正確に入力してください。(届出マニュアル p.26-30)
 ✓ ③力ナ氏名・④氏名・⑤性別・⑥生年月日 ⑦診断時住所



- ・ ⑩病理診断(届出マニュアル p.34-36)
 - ✓ 診断根拠が顕微鏡的(病理学的)診断ではない時に付与できるコードは限られている。
- ③診断根拠(届出マニュアル p.39)
 - ✓ 自施設・他施設にかかわらず、患者の<u>全経過</u>を通じて、がんと診断した<u>最も確かな検査</u>
 - ✓「4.部位特異的腫瘍マーカー」は4種類のみ(PSAなどは対象外)
- ⑭診断日(届出マニュアル p.40)
 - ✓ 1.自施設診断 → 「がん」と診断する根拠となった検査を行った日。
 - ✓ 2.他施設診断 → 当該腫瘍初診日
- 26死亡日(届出マニュアル p.52)
 - ✓ <u>自施設で死亡した場合のみ</u>入力



エラーが多い箇所

- ・⑧側性(あり/なし)と⑨原発部位(局在コード)が矛盾
- ・18~20観血的治療の有無と、①進展度・術後病理学的(660・777)が矛盾
- ・ ⑫治療施設と、 ⑰進展度・術後病理学的が矛盾
- ・ 12治療施設と、 18~25初回治療有無の矛盾
- ・ ⑩性状 3 と、 ⑰進展度・術後病理学的が矛盾
- ・ ⑩性状3と、 ⑯進展度・治療前と、 ⑪切除の範囲が矛盾
- ・18~20観血的治療の有無と、21観血的治療範囲が矛盾
- ・⑨原発部位(局在コード)と、⑪進展度・術後病理学的(777)が矛盾
- ・ ⑪性状2と、 ⑯進展度・治療前と、 ⑪切除の範囲が矛盾

※ 〇の数字は届出票の項目番号



エラーの9割近くを占める

③カナ氏名・④氏名 (届出マニュアル p.26-27)

- ・原則、**住民登録されている氏名を入力**
 - ・Shift_JISで表現可能な範囲で入力。
 - ・できるだけ「●(黒丸)」は使わない。

- 高、崎、徳、惠、など 直接入力可能ならば 入力をお願いします
- ・<u>氏名に外字が含まれる場合、可能な限りShift_JISの範囲の異体字を入力</u>し、 備考欄に入力できない文字の戸籍統一文字番号、もしくは文字の詳細を入力。

③力ナ氏名	イマイ	③カナ氏名	イマイ
④氏名 💙	く ●井	④氏名	今井
備考		備考	氏:今井の「今」は 戸籍統一文字番号=004890 (もしくは "「今」の「ラ」が「テ」の字")

※ 備考欄に記入(氏名関連) <u>外国籍、改姓名</u>、通称名、など

⑧ 創性 ~ 創性のある臓器一覧 届出マニュアル p.31より作成

局在コード	局在名	局在コード	局在名	局在コード	局在名
C07.9	耳下腺	C40.0	肩甲骨及び上肢の長骨	C49.1	上肢・肩の軟部組織
C08.0	顎下腺	C40.1	上肢の短骨	C49.2	下肢・股関節部の軟部組織
C08.1	舌下腺	C40.2	下肢の長骨	C50.0-C50.9	乳房
C09.0	扁桃窩	C40.3	下肢の短骨	C56.9	卵巣
C09.1	扁桃口蓋弓(前・後)	C41.3	肋骨・胸骨及び鎖骨	C57.0	卵管
C09.8	扁桃の境界部病巣	C41.4	骨盤骨、仙骨、および尾骨	C62.0-C62.9	精巣
C09.9	扁桃、部位不明	C44.1	眼瞼の皮膚、眼角を含む	C63.0	精巣上体
C30.0	鼻腔	C44.2	耳、および外耳道の皮膚	C63.1	精索
C30.1	中耳	C44.3	その他の部位不明の顔面の皮膚	C64.9	腎盂を除く腎
C31.0	上顎洞	C44.5	体幹の皮膚	C65.9	腎盂
C31.2	前頭洞	C44.6	上肢の皮膚、肩を含む	C66.9	尿管
C34.0	主気管支	C44.7	下肢の皮膚、股関節部を含む	C69.0-C69.9	眼球・涙腺
C34.1-C34.9	肺	C47.1	上肢の末梢神経、肩を含む	C74.0-C74.9	副腎
C38.4	胸膜	C47.2	下肢の末梢神経、股関節部を含む	C75.4	頸動脈小体

*上記で「7.側性なし」を選択した場合、エラー(問合せ対象)



- ・当該腫瘍の<u>初回治療</u>を、どの施設で開始、実施したか。
- 初回治療 →診療計画等に記載された当該がんの縮小・切除を意図した治療。
 - ✓ がんの縮小・切除を意図した治療が行われなかった場合、経過観察を初回治療とする。
 - ✓ 治療開始前に死亡した場合、<u>死亡まで</u>を初回治療とする。
 - ✓ 初回治療範囲が不明な場合、病状が進行・再発するまでに、

あるいは4か月以内に施行されたものを初回治療とする。



12)治療施設 と 18~25初回治療 エラー

×<u>他施設でがんの手術</u>後、自院受診。他施設治療なので②観血的治療範囲は「9.不明」



エラー

※ 自施設での初回治療内容を記載すること、他施設の情報は入れてはいけない。



~ 4. 他施設で初回治療終了後に、自施設を受診







16 ①進展度 届出マニュアル p.42-43

(16)	進展度・治療前
400	上皮内
410	限局
420	領域リンパ節転移
430	隣接臓器浸潤
440	遠隔転移
777	該当せず
499	不明

17	進展度・術後病理学的	
400	上皮内	
410	限局	• 観血的治療を
420	領域リンパ節転移	自施設で
430	隣接臓器浸潤	行わなかった 場合
440	遠隔転移	・ 腫瘍の縮小を目的とし
660	手術なし 又は術前治療後	た化学療法や放射線療
777	該当せず	を施行した場合
499	不明	

- 1017「777.該当せず」は以下の場合のみ Х
 - → 白血病·多発性骨髄腫
 - (⑨原発部位・局在コードが C42.0(血液)または C42.1(骨髄))

12治療施設と、10進展度・術後病理学的 エラー

× 自施設で初回治療を行っていないが(①治療施設が、1 もしくは 4) ①進展度・術後病理学的 で「499.不明」を選択

		✓ 1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明	┢╆╪╖╼╦
	ON the the state	2. 自施設で初回治療を開始	
	0.27台票加速设	3. 他施設で初回治療を開始後に、目施設に受診して初回治療を継続	初回泊療はし
		🧧 4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診	(⑫が、1か4)
		8. その他	
т∋_	②准屏度,冻绝病理学的	● 400. 上皮内 ● 410.限局 ● 420.領域リンパ節転移 ● 430.隣接臓器浸潤	
	一些度度 制体的生子时	🔄 440. 遠隔転移 🔄 660. 手術なし・術前治療後 🔄 777. 該当せず 💦 499. 不明	↓ ↓
			切進展度・
	②准昆库、法然点用尚协	● 400. 上皮内 ● 410. 限 ● 420. 領域リンパ節転移 ● 430. 隣接臓器浸潤	術後病理学的は
	①進廣度 · 制食病理子内	- 440. 遠隔転移 🔽 60. 手術なし・術前治療後 🛛 777. 該当せず 🗌 499. 不明	「660.手術なし
	•		術前治療前」

※ 白血病・多発性骨髄腫(C42.0 or C42.1)の場合は、「777. 該当せず」

① 治療施設「1、4」(=自施設で初回治療なし)ならば ① 進展度・術後病理学的・1 ② ~ ② 初回治療は、必ず以下の通り

		✓ 1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明	
		2. 自施設で初回治療を開始	
⑫治療施設		🔄 3. 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続	
		🧧 4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診	
		📃 8.その他	业 1000. ナ111/3.0・111月1/1/原1を を選択
		□ 400 上皮内 □ 410 限局 □ 420 領域リンパ節転移 □ 430 隣接職器	(局在コードが
⑰進	展度・術後病理学的	 400. 120 月 10. 10月 10. 10. 10. 10. 10. 10. 10. 10. 10. 10.	C42.0又はC42.1の場合を除く)
観	⑩外科的	□ 1. 自施設で施行 🔽 2. 自施設で施行なし 🗌 9. 施行の有無不明	
血	⑩鏡視下	□ 1. 自施設で施行 🖌 2. 自施設で施行なし 🛛 9. 施行の有無不明	カロン病性セルナッチ
い治	20内視鏡的	□ 1. 自施設で施行 ✓ 2. 自施設で施行なし 9. 施行の有無不明	初凹冶療情報は9へし
膫	②観血的治療の範囲	□ 1.腫瘍遺残なし □ 4.腫瘍遺残あり	2.目施設で施行なし」、
z	22放射線療法	□ 1. 自施設で施行 🕢 2. 自施設で施行なし 🗌 9. 施行の有無不明	②「6.観血的治療なし」
の曲	③化学療法	□ 1. 自施設で施行 🖌 2. 自施設で施行なし 🛛 9. 施行の有無不明	を選択。
治	²⁰内分泌療法	□ 1. 自施設で施行 2. 自施設で施行なし 9. 施行の有無不明	
潦	③その他治療	□ 1. 自施設で施行 2. 自施設で施行なし 9. 施行の有無不明	



- ⑨局在・⑩病理診断の補足
 - 電子届出票PDF入力、HosCanR Lite 使用 で、病理診断について詳しい情報がある場 合や、一致するコードがない
 - 最も近いと思われるものを選択/入力、 備考欄に実際の病理診断結果を入力。

腪	⑧側性		🗌 1.右	2.左	3.両側	🖌 7. 側性
偏の種類	⑨原発部位	大分類	胃、小腸			
		詳細分類	胃の2部位	以上広範	シスは詳細部位	不明
	⑩病理診断	組織型・性状	悪性リンパ	℃腫		

	びまん性大細胞性B細胞リンパ腫(9680/3)
備考	

- 同一人物照合やがんの集約に役立つ 情報等を入力。
 - 紹介元/先病院
 - 改姓、外国籍 等
 - 新住所(診療後の住所の異動)

など

記入例)	
旧姓=山田。 20××年にがんセンターで診断・治療。 最新住所=○○市◆◆町△△1-2-3	

注意点 ~ 届出編~

• 担当者交代時・システム更新時

- ・自施設の届出済の範囲を把握しておくこと。 例)2024年3月診断まで届出済 など
- 重複届出に注意。内容が変わっている場合は多重がんと登録される可能性が高くなります。

• 登録作業を分担している場合

- ・組織型・局在のコード付与の仕方が担当者間で差異がないように。
- ・部位別テキストや研修会資料、登録室からの指摘事項など共有するようにお願いします。

• 全国集計(院内がん登録)参加施設の方へ

- ・ <u>全国がんの「備考」に互換されるのは、院内がん項目 [199]基本情報 と [999]全般情報 のみ</u>
 <u>→ 伝達すべき情報は上記2項目へ入力をしてください。</u>
- 上記以外の項目の補足のテキスト情報は、全国がんへは届きません。

遡り調査について

遡り調査とは

・がん登録において、当該患者のがんに関する届出情報がなく、

<u>人口動態調査死亡票により初めてがん(またはがん疑い)として</u> <u>新規登録された症例</u>について、

死亡診断書を作成した医療機関に、

遡ってがん診療に関する情報の提出を依頼する調査のことをいう。

- ※ 遡り調査の位置づけ(法6条、法14条、法16条)
- ✓ 任意の「調査」ではい。「遡り調査票」は届出票と同義である。
- ✓ 病院等は、診療情報等の検索を行い、届出対象となる症例を確認した場合には、法6条に基づいて届出義務を果たす。

(国がん資料 2020年遡り調査について(医療機関用)より抜粋)







GTOL 遡り調査 ~準備~

• クライアント証明書有効期限



• 利用者ID、パスワードを用意

- 利用者ID 不明
 (GTOLマニュアル 6.3.2参照)
- ✓ 貴院の届出責任者に確認。
- ✓ 届出責任者の利用者IDも不明

→ 愛知県がん登録室へ問合せ

クライアント証明書は 1年で期限が切れるため、更新必要 期限延長は、有効期限が切れた後で実施



・パスワード不明 (GTOLマニュアル 6.3.3参照)

・メールアドレス不明 (GTOLマニュアル 6.3.4参照)

GTOL 遡り調査の流れ がん登録オンラインシステムマニュアル医療機関用 4.3 p.31-52



遡り調査票ダウンロード・編集 3-1 4.3.4 p.36-46

GTOLへ接続、サインイン

- ①「遡り調査票ファイルダウンロード」 クリック
- 「遡り調査票ファイルダウンロード」画面表示
 ② 出力するファイル形式選択(PDF/CSV)
 ③「パスワード」設定
 - ④「遡り調査票ファイル作成開始」クリック
 - ⑤「遡り調査票ファイル作成」画面表示
 →[ページを戻る] りリック

※ 作成完了のお知らせが届きます。 ⊠件名:【がん登録オンラインシステム(GTOL)】 遡り調査ファイル作成完了のお知らせ

<u>ー旦サインアウトしてお待ちください</u>。



遡り調査票ダウンロード・編集 3-2 4.3.4 p.36-46

- ⑥ 再度GTOLへサインイン、
 「遡り調査票ファイルダウンロード」クリック
- 「遡り調査票ファイルダウンロード」画面
 ⑦ ダウンロードを行いたい対象ファイルの「ダウンロード」を クリック
 - 「遡り調査票ファイル」が自答的に
 ダウンロードフォルダに保存される。
 - → <u>ファイルは③で設定のPWで開きます。</u>
 入力形式は②で設定したものとなります。





遡り調査票ダウンロード・編集 3-3 4.3.4 p.36-46

- ⑨ 回答内容を入力
 <PDF形式>
 - ・申出書(1頁)は[届出票]が選択された状態
 - ・遡り調査票(2-11頁)へ直接回答入力

<CSV形式>

- ・申出書(1頁)は[CSVファイル添付]が選択された状態
- ・CSVファイルに入力(マニュアル4章 表4-15参照)
- ⑪ 届出申出書<u>「確定」ボタンを クリック</u>

「確定」ボタンをクリックしないと エラーとなり届出完了できません

					CSVファイル添付
	Adda 205 HBB1291				נואגעי ריי עינט
	遡り調査票に	ファイルの使	い方		
	「居出細別」は、	通り調査業ダウン 調査業ダウンロー	/ロード画面にて選手 ・ド面面より肩序をやっ	したファイル	ル形式が選択されています。変更す a強闘います。
	■局出票 1、局出中水準	北海陸等の両方に	 ・ ・	してくせき	()
	2.1ファイル 会報主要	内に最大10件の服	きまたんちを入 査察が有ります。	() 情報参える	- わしてくがおい
	3. 確定」が	タンを押して、	DFファイルを保存し	てください	JOC NEED.
	■CSVファイI	し海付	も、範疇者になまっよ		
	 ・ ・ ・	塔CSVファイルないたまして	っ、言葉を広るな人) と通付してください DEママイルを使たり	TIME	w.
	3. 19862 D	57290(.)	TOP 2 7 11 79 20 BEFFE	CNICE U	
病院・管理	聖者情報を入力	してください	2		
都道府吴	病院等の名称	東京都 A病院			
病院等の所	在地				
管理者氏名					

遡り調査票ファイル アップロード 4 4.3.5 p.47-50

- ①「遡り調査票届出」ボタン クリック
 - →「遡り調査票届出」画面 表示
- ②「またはファイルを選択」 クリック
- ③ ファイルをアップロード
 - ・ドラッグ&ドロップ
 - ・ファイル選択
 - (※ファイル名変更は絶対にしない!!)
 - 「遡り調査票のアップロード」画面 表示
 - ④「アップロード」クリック
 - ⑤「ページを戻る」クリック

※ 作成完了のお知らせが届きます。 ⊠件名:【がん登録オンラインシステム(GTOL)】 遡り調査ファイルのアップロード完了のお知らせ



遡り調査票 届出状況確認



•「届出状況の確認」ボタン クリック 届出状況を確認。

【届出票状態】 (GTOLマニュアル表4-18より抜粋)

- ・アップロード済み → サーバーチェック前
- ・チェック済み
- ・インポート中 \rightarrow 提出完了
- ・インポート済み

・エラー → 未完了、該当箇所修正し
 ・ 用アップロードが必要
 GTOLマニュアル 4.1.6 エラー対応 参照





発行日付 有効期限 2018年11月24日 <<チェックが完了していません>> 右下の「確定」ボタンを押してください	✓ 死亡 ①病 ②診	全国 診断書のから 院等の名称 旅録番号
全国がん登録 遡り調査 届出申出書	0方 ④氏 ⑤性	ナ氏名 名 別
展出題刻 ご 届出票 CSVファイル添付 週り調査票ファイルの使い方 「尿比種別」は通り調査票ダウンロード画面にで選択したファイル形式が選択されています。実更する場合に、通り調査票ダウンロード画面なり考見グウンロードを実知願いなす。 副市出票 ● 品出中に設備に防勢の所存地・管理者た名を入力してください 1.1ファイルには大いたい人気行りの利益量が有ります。 ● 品出中に設備に防防等の所存地・管理者た名を入力してください ● 国本日光量に防防等の所存地・管理者た名を入力してください ■ 回知中記書の次上にチェックが付いている調査調査に情報を入力してください ■ 回知中記書の次上にチェックが付いている調査調査に情報を入力してください ■ 回知中記書の次上にチェックが付いている調査調査に情報を入力してください ■ 回知中記書のがたり、使行ファイルを保存してください ■ 回知中記書の方の方でれ ● 管理者情報を入力してください ■ 「確定 考入力 ■ 「確定 書店を私 ■ 「確定 書店を私力 ● 「日本の所在地・管理者を入力してください	 ⑦ 診 1	
	進行度 初回治療	 6 違康要 - 逆 6 違康度 - ジ 6 違康度 - 彩 6 例料 6 例料 6 例料 6 例料 6 例料 7 例 9 例 9 の 9 0 0 9 0

1	1	三国	がん登	録	遡り調査票①)				0	000000000
死亡	診断書	のがん	について	1通2	常回答						-
③病院等の名称 13009東京都病院											
(注診療録番号 12345 (全半角)(6文字)											
ரை	ナ氏名	<u>i</u>		シ コクリツ (全角カナ10文字) メイ タロウ (全角カナ10文字)						9カナ10文字)	
ϣ:	名			氏 国立 (金典)(文字) 名 太郎				(£)	(全角10文字)		
⑥性別											
© ± :	年月日	1		✔ 0.西暦 1.明 2.大 3.昭 4.干 5.令 1990 年 5月 31日							
_			都道府県道訳	東京	都					(9	半角40文字)
②診断時住所 市区町村以下			市区町村以下	中央区築地							
B	E (1)	性		1.	.右 🗌 2.左 📃 3.両	側 📃 7. 側性な	し 🗌] 9. 不明	1		
度	~		大分類	<死	亡票に記載の通り変更なし	.>				-	
種	인값	96.8P112	詳細分類	<死	亡票に記載の通り変更なし	.>				-	C71.0
類	CA.	理診斷	組織型・性状	<死	亡票に記載の通り変更なし	L>				•	8000/0
	C182	新施設		√ 1.	. 吉施設診断 📃 2. 他施設:	診断					
				1.	自施設で初回治療をせず、亻	也施設に紹介また	はその	後の経	過不明		
	® 油	板施設		✓ 2. 自施設で初回治療を開始							
10	Contraction		3. 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続								
断情			4.他孫腔で初回治療を終了後に、自孫腔に受診 8.その他 7.1.6及時の6時か 3.462時の6時か								
報	③診断根拠		▼ 1. 原共来の副職務 2. 11 校長の副職務 3. 開始部 3. 開始部 4. 部位時間的構築マーカー 5. 廃住総合 6. 廃住総新 9. 不明								
	(8)診断日		0. 四暦 4平 5.令 年 月 日								
	() Th III 17 (B)		✓ 1. がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例 3. 做疾患の経過振察中の偶然発見								
	TET	光辉料		4. 創検発見 8. その他 9. 不明							
- 10	THE REAL	展度・う	白癍前	₹ 40	00.上皮内 🗌 410.限局	420. 領	城リ:	ノバ節転	移 📃 430.	開接職器浸潤	1
進行			● 440.遠隔転移 ● 777.該当せず ● 499.不明								
B.	②進展度・術後病理学的		44	40. 遠隔転移 🦳 660. 手嵌丸	・ 二、 と、術前治療後	N2U. 18	277. 該	山田和谷	499. 不F	女順南西/女和 明	
		⑧外科	約	✓ 1.	自施設で施行 2. 自施設	で施行なし	9.	施行の利	有無不明		
	11 金鏡橋		<u>۲</u>	√ 1.	. 白旄設で施行 📃 2. 白棺設	で施行なし	9.	施行の有	有無不明		
	門治	⑧内綱	鏡的	🖌 1.	. 白旄設で施行 📃 2. 白炮設	で施行なし	9.	施行の有	有無不明		
初回	物	②観 血	的治療の範囲	√ 1.	. 腫瘍遺残なし 📃 4. 腫瘍遺	残あり	6.	観血的湯	台療なし	📃 9. 不明	
治療	-	包放射	縁療法	<mark> </mark>	- 白施設で施行 📝 2. 白施設	で施行なし	9.	施行の権	有無不明		
nan.	n t	⑧化 学	素法	<mark> </mark>	自施設で施行 📝 2. 自施設	で施行なし	9.	施行の有	有無不明		
	治症	參内分	记藏法	1 .	自施設で施行 📝 2. 自施設	で施行なし	9.	施行の和	有無不明		
	際 够その	他治療	<mark> </mark>	- 自施設で施行 📝 2. 自施設	で施行なし	9.	施行の有	与無不明			
@死	ĊП			√ 0.	.西暦 4.平 5.令	2018 年 1	я	2	B		
死亡票に記載の原発部位:脳、脊髄、脳神経その他の中枢神経系/大脳 死亡票に記載の病理診断:良性逓病 (金半角128文					§128文字)						

確定



電子遡り調査票 (PDF) 回答入力例 1-1



電子遡り調査票 (PDF) 回答入力例 1-2



電子遡り調査票 (PDF) 回答入力例 2

「死亡診断書のがんについて」の区分で、1、2以外を選択 することで、②以降、記入欄がすべてグレイアウトされる

OF00621408

✓ 全国がん登録遡り調査票②

死亡診断書のがんについて			6調査対象腫瘍の詳細診療情報なし							
①病院等の名称			東京都 ■ テスト病院							
②診療録番号				(全半角16文字)						
③力ナ氏名			シ	(全角カナ10文字) メイ	(全角力	ナ10文字)				
④氏名			氏	日和崎 (全角10文字) 名 一志	(全角10	文字)				
⑤性	別		☑ 1.男性 □ 2.女性							
⑥生:	年月日		√ 0.	西暦 🔲 1.明治 🔲 2.大正 🔛 3.昭和 🔄 4.平成 1953 年	3月	6日				
都道府県選択		東京	部	(全半)	 有40文字)					
U ist	的时间生的	市区町村以下	中野	Z東中野2丁目						
腯	⑧側性		🔲 1. 右 🔄 2. 左 🔄 3. 両側 🔄 7. 側性なし 🔜 9. 不明							
瘍の	⑨原発部位	大分類	<死	亡者情報票の記載のとおり>						
種		詳細分類	<死	亡者情報票の記載のとおり>		C70.9				
頖	⑩病理診断	組織型・性状	<死亡者情報票の記載のとおり>							
	①診断施設		□ 1. 自施設診断 □ 2. 他施設診断							
			□ 1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明							
	12治療施設		□ 2. 自施設で初回治療を開始							
診			□ 3. 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続							
断			4.	他施設で初回治療を終了後に、目施設に受診 8.その他						
育報	③診断根拠		1.	原発巣の組織診 📃 2. 転移巣の組織診 📃 3. 細胞診						
1.55	C H2 HY HX IX		4.	部位特異的腫瘍マーカー 🔛 5. 臨床検査 🛛 🔂 6. 臨床診断 🛛	9. 不明					

遡り調査の記載方法 (OCR)

- ・回答は、お送りした<mark>原本を返送</mark>してください。
- ・筆記用具は**太い黒のペン**が読み取りが良い。 (鉛筆、フリクションペン等、消える可能性のあるものは使用不可)
- ・チェックの仕方(突き抜けてかまわない) ----- ⇒ -
- ・間違えたときは修正ペン使用、もしくは二重線で消し余白に正しい回答記載。
 - ※ 調査票には個人情報が含まれます。安全管理を徹底してください。

OCR遡り調査票での回答記入例

	全国が	ん登録遡り調査票 F001-201601-1
	死亡診断書のがんについて	 0.00 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)
	①病院等の名称	いるか市民病院 氏名、性別、生年月日、
	②診療録番号	13343 (基本情報)
	③力ナ氏名	アイチーン・バナコー・「に修正ののればみ、
	④氏名	
側性に	⑤性別	女 ⑥生年月日 1945/5/8
注意!	②診断時住所	名古屋千種区鹿子殿 中区三の丸1-1
	應 ⑧側性	- 1.右 - 2.左 3.両側 - 7.側性なし 9.不明
	瘍 の ③原発部位	乳房上外的分の1 Image: Signature Image: Signature
	類⑩病理診断	浸潤性導管癌, NOS (C50) 訂正 8 5 0 0 3 1
	①診断施設	☐ 1.自施設診断 2.他施設診断

	$\sum_{i=1}^{n}$	自施設で初回治療を行った場合	
	@治療施設	 1.自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明 2.自施設で初回治療を開始 3.他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続 4.他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診 1.自施設に受診 1.自施設で初回治療を開始	
~ 断情報	@診断根拠	 □ 8.€0/10 □ 1.原発巣の組織診 □ 2.転移巣の組織診 □ 3.細胞診 □ 4.部位特異的腫瘍マーカー □ 5.臨床検査 □ 6.臨床診断 • 白 協員診() 	
	⑭診断日		
	@発見経緯		B
進行	09進展度・ 治療前	400.上皮内 410.限局 420.00000000000000000000000000000000000	
度	00進展後・ 後術 病理学的	400.上皮内 □ 410.限局 □ 420.領域リンハ即転移 □ 430.隣接臓器浸潤 □ 440.遠隔転移 □ 660.手術なし・術前治療後 □ 777.該当せず □ 499.不明	
	観 ¹⁰⁰ 外科的 血 100鏡視下	1.自施設で施行 2.自施設で施行なし 9.施行の有無不明 1.自施設で施行 2.自施設で施行なし 9.施行の有無不明	
初	的 一個內視鏡的 一個一個一個	り 1.自施設で施行	
回治療	その放射線線の		
	の一般内分泌液治		
29	療 ^{29その他治} 死亡日	3療 □ 1.目施設で施行 1.目施設で施行なし □ 9.施行の有無不明 2021/6/15 備考 OO病院で診断	

☆ 自施設で初回治療を行わなかった場合 (①治療施設が「1」もしくは「4」の場合)

	 の治療施設 	 1.自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明 2.自施設で初回治療を開始 3.他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続 4.他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診 8.その他 	
	が 情 の診断根拠 ゆ診断日	1.原発巣の組織診 2.転移巣の組織診 3.細胞診 4.部位特異的腫瘍マーカー 5.臨床検査 6.臨床診断 9.不明 0.西暦 2 1 8 月 1 3 日	 1017 1777.該当せず」
	◎発見経緯 ●	1.がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例 3.他疾患の経過観察中の偶然発見 4.剖検発見 8.その他 9.不明 410.限局	
⑫治療施設た ⇒⑰「660.手		4 4 0.遠隔転移 7 7 7.該当せず 4 9 9.不明 4 0 0.上皮内 4 1 0.限局 4 2 0.領域リンパ節転移 4 3 0.隣接臓器浸潤 4 4 0.遠隔53 6 6 0.手術なし・術前治療後 7 7 7.該当せず 4 9 9.不明	
	観 血 	1.自施設で施行 2.自施設で施行なし 9.施行の有無不明 1.自施設で施行 2.自施設で施行なし 9.施行の有無不明 1.自施設で施行 2.自施設で施行なし 9.施行の有無不明	
	初 療 の 額 の 範囲 う の 範囲 そ の 範囲 の 範囲 そ の 範囲 の 範囲 そ の 範囲 の 範囲 る の 範囲 の 範囲 る の 範囲 の 範囲 の 範囲 の 範囲 の 範囲 の 他 の で の 他 の で の 範囲 の で の 他 の で の で の で の 前 の で の 前 の で の 前 の 前 の 前 の で の の の の の の 前 の の の の の の の の の の の の の	1.腫瘍遺残なし 4.腫瘍遺残あり 6.観血的治療なし 9.不明 1.自施設で施行 2.自施設で施行なし 9.施行の有無不明 4. 1.自施設で施行 2.自施設で施行なし 9.施行の有無不明 4.	 1,4,8 ⇒18~25すべて「なし」
	 ※ 図内方泳療法 治療 29その他治療 ③ 死亡日 	 □ 1.目施設で施行 □ 1.目施設で施行 □ 2.目施設で施行なし □ 9.施行の有無不明 □ 9.施行の有無不明 □ 2.目施設で施行なし □ 9.施行の有無不明 □ 1.目施設で施行 □ 1.目施設で施行の □ 1.目施設で □ 1.目流の □ 1.目流の □ 1.目施設で □ 1.目流の □ 1.目流の □ 1.目流の 	

よくある質問 ~遡り調査~

遡り調査票は1枚しか届いていないが、その症例が多重がんであった場合どうすればよいか?

・記載されていない腫瘍は、新規に届け出て下さい。

- 性別、生年月日、原発部位は一致するが、氏名や住所が異なる場合はどうするか
 - 遡り調査票には、死亡票より得られた情報を印字しており、氏名や住所が異なる場合は、結婚 などで「改姓」や「外国人国籍」、「転居」などの可能性が考えられます。
 - 貴院で同一人物であるか 否かを確認・判断していただき、同一の方であれば貴院で把握されている氏名や住所を()書きで氏名欄又は診断時住所欄に記入して下さい。
- 他施設に問い合わせる等して、すべて記入しなければいけないか

・貴院でわかる範囲で全て記入して下さい。

- がんの既往はあるが、自院では診断・治療を行っていない。遡り調査票を届出しなければならないか?
 - 主たる診断・治療をした病院がわかればご記入の上、届出して下さい。
 - わからなければ「6」にチェックを入れるだけで結構です。

その他

- ・ 全国がん登録システムの変更
- アンケート結果





• 実務者情報交換会

令和7年(2025年)

6月5日(木)・6日(金)

ウインクあいち

6/5午前「実務でGo!」開催予定

 ・

 ・
 全国の実務者の方と交流しましょう
 ・

•日時

•場所



愛知県健康対策課HP

がん登録情報の利用について(全国がん登録情報の病院への提供)

申請手続きページ

都道府県・市町村への提供

部道府県・市町村への提

房院等への提

研究者への提供

https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenkotaisaku/gantouroku-riyou-hospital.html



- 生存確認情報及び当該病院等に係る 届出対象情報に限り、当該病院等か ら届出されたがんに係る都道府県が ん情報の利用が可能。(法第20条)
- 利用にあたっては、愛知県保健医療 局 健康医務部 健康対策課 がん対策グ ループまで事前に相談する。
 - : 052-954-6326 雷話
 - FAX : 052-954-6917 •
 - メール: • kenkotaisaku@pref.aichi.lg.jp



問合せ先

• 届出の内容や方法について

愛知県がん登録室 052-764-2975 (直通)

- ・ 届出制度、全国がん登録情報の利用について
 愛知県保健医療局健康医務部 健康対策課 がん対策グループ

 052-954-6326
- がん登録オンライン システムについて
 がん登録オンラインシステム専用問合せフォーム
 https://entry.gtol.ncc.go.jp/questions/create

研修会についてアンケートを実施しております。

※ Youtube配信視聴のみの方は、 このアンケート回答をもって、参加となります。

